

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

引戸錠	取付ねじ	取付説明書	部品交換要領書
3K-17539-1 内召合せ錠: 1個 外召合せ錠: 1個 ライナー (12・ブロンズ色): 2枚 ライナー (12・シルバー色): 1枚 ライナー (13・シルバー色): 1枚 子カギ: 3本	召合せ錠内障子取り付け用 (長・色有): 2本 召合せ錠外障子取り付け用 (短・色無): 2本 引戸錠取り付け用セットピン: 1本	1枚	1枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

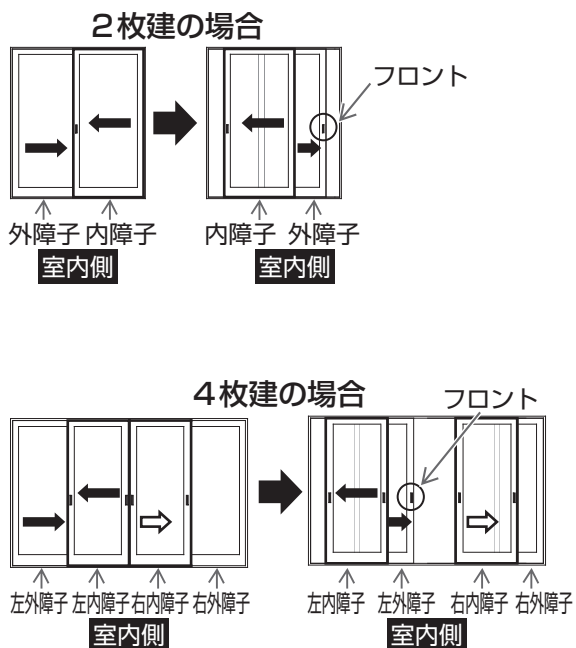
プラスドライバー	セロハンテープなど
1本	

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 引戸を開ける



室内側より内障子と外障子を行き違わせて外障子の召合せ錠フロントを見えるようにする。

室内側より左側の内障子と外障子を行き違わせて左側の外障子の召合せ錠フロントを見えるようにする。

※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

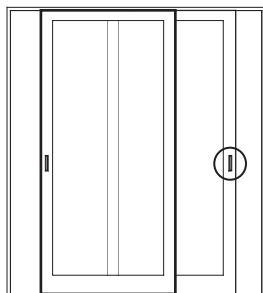
部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

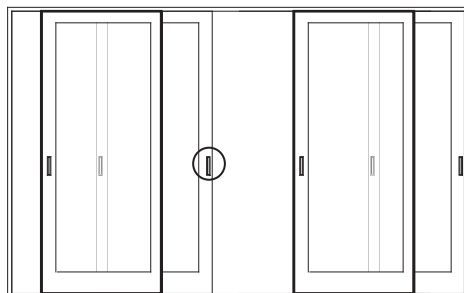
2 召合せ錠（外障子側）のフロント位置のマーキング

2枚建の場合

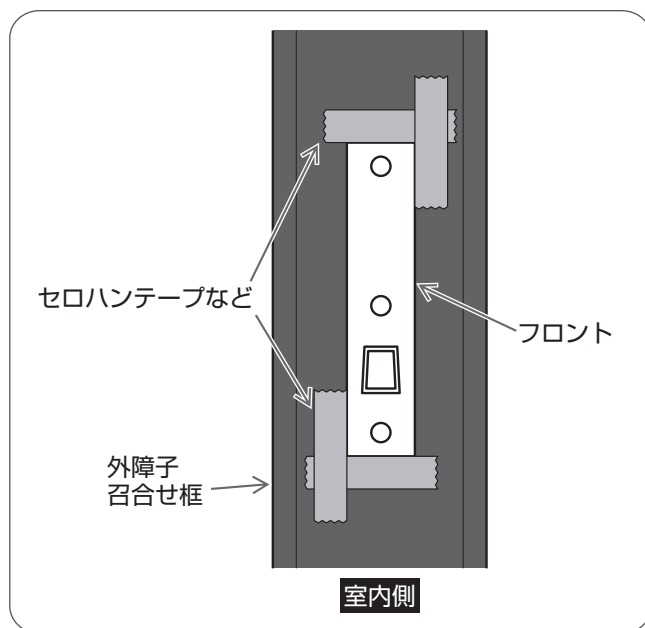


室内側

4枚建の場合

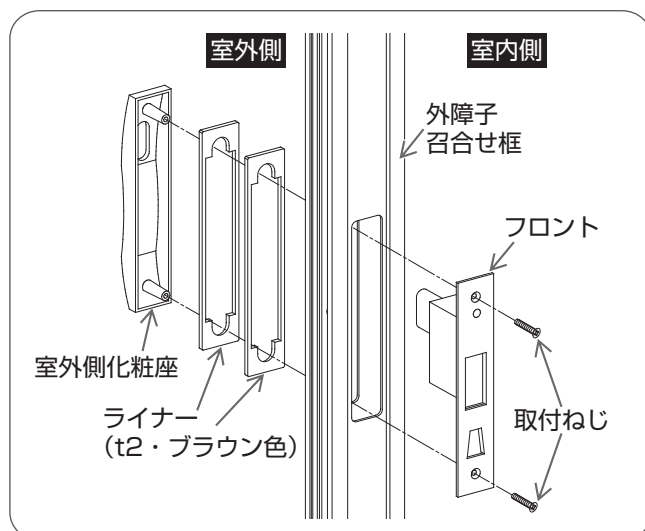


室内側



外障子の召合せ框の室内側に取り付いているフロントの角部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。
※錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。

3 召合せ錠（外障子側）の取りはずし



室内側よりプラスドライバーでフロントの取付ねじをはずし、フロントおよび室外側化粧座とライナー2枚をはずす。
※取付ねじをはずすと、室外側化粧座とライナー2枚がはずれます。落下にご注意ください。

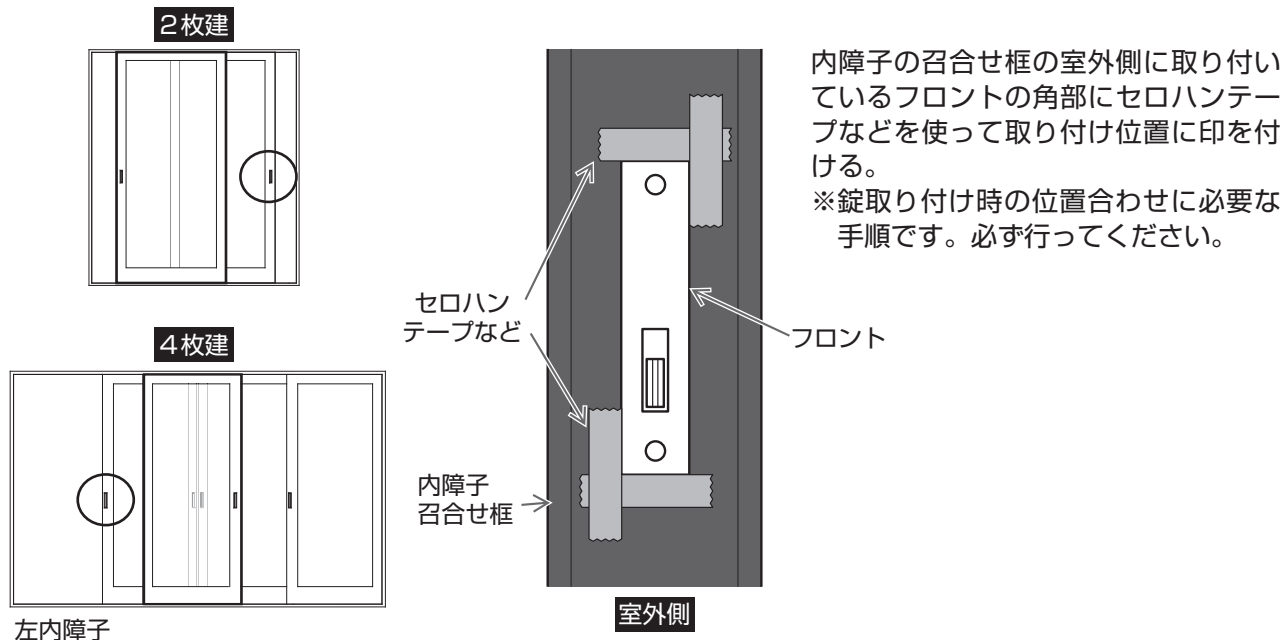
※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

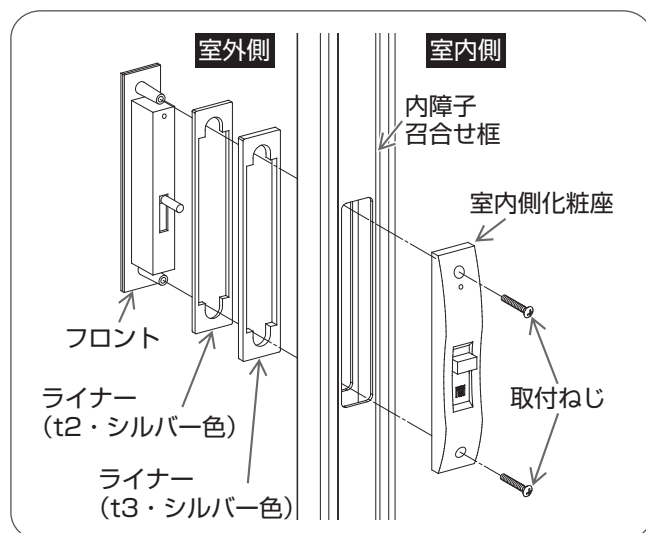
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

4 召合せ 内締り錠のフロント位置のマーキング (室外側)



5 召合せ 内締り錠の取りはずし (室内側)



室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座およびフロントとライナー2枚をはずす。
※取付ねじをはずすと、フロントとライナー2枚がはずれます。落下にご注意ください。

※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

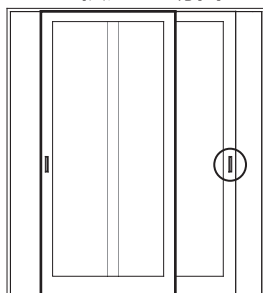
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 召合せ錠（外障子側）の取り付け

2枚建の場合

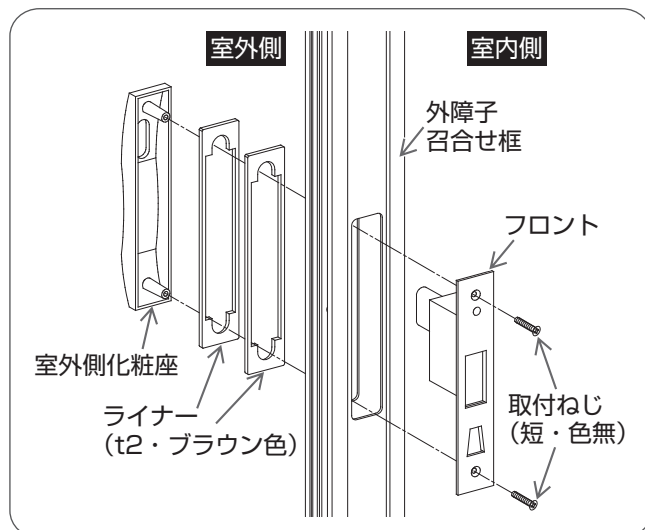


室内側

4枚建の場合



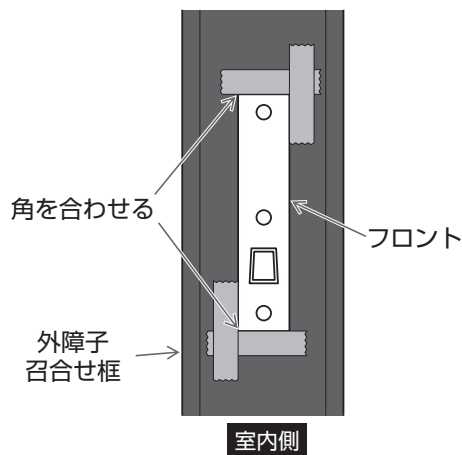
室内側



① 室外側より室外側化粧座とライナー（t2・ブラウン色）2枚、室内側よりフロントを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじ（短・色無）をしめる。

※取付ねじをしめる際に、フロントの角をセロハンテープの角に合わせてください。（下図参照）

② セロハンテープをはがす。



※部品の取りはずし方は1・2・3ページをご覧ください。

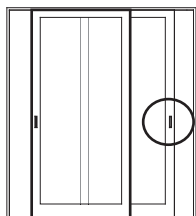
部品の取り付け方

お願い

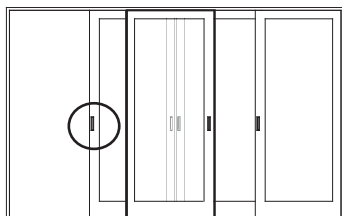
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 召合せ 内締り錠の取り付け (室内側)

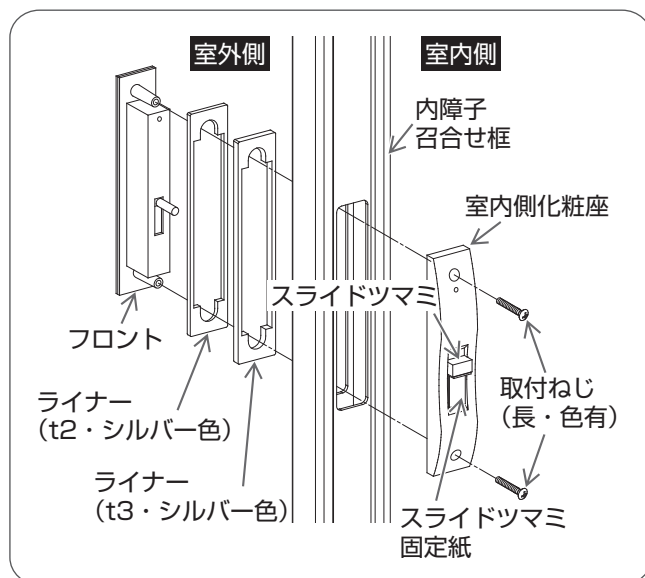
2枚建



4枚建



左内障子



※室内側化粧座にセットされたスライドツマミ 固定紙は取り付け時のガイド用です。室内側化粧座の取り付けまで、はずさないでください。(左下写真参照)

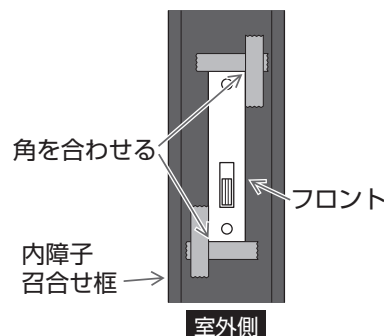
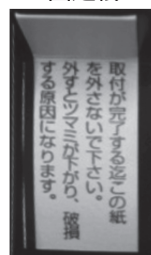
①室外側よりフロントとライナー (t2・t3 シルバー色) 2枚、室内側より室内側化粧座を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじ (長・色有) を仮止めする。

※取付ねじをしめる際に、フロントの角をセロハンテープの角に合わせてください。(右下図参照)

②型紙を取り除きスライドツマミでスムーズに施解錠ができることを確認し、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

③セロハンテープをはがす。

スライドツマミ 固定紙



3 調整

施解錠が重い場合は、同梱の取付説明書を参照し調整してください。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1・2・3 ページをご覧ください。